



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



総合ビジネス科(現3年生は商業科) 販売実習 チームワークで地域貢献事業を立ち上げる!

成章高等学校

総合ビジネス科(現3年生は商業科)では、3年生の授業で学んだ知識を生かした販売実習を行っています。実習では地元特産物を使用した商品開発を地域の事業所と協力して行い、生徒自身で販売します。昨年度は11月にサンテパークたはら、2月に菜の花ガーデンで販売実習を行いました。

今回はこの販売実習についてご紹介します。

商品開発

現在、地元農家で栽培した人参芋を材料に使用した「キャロップ大福」「キャロップタルト」(共に市内店舗製造)と「キャロップジェラート」(市外店舗製造)を中心に販売を行っています。生徒は、どうしたら消費者の皆さんが喜び、そして地域貢献につながるかを考え、さらなる定番商品の開発を目指しています。昨年度は、子ども向け商品として定番の人参芋を使用したクッキーに自分たちでアイシングをした「キャロップクッキー」(市内店舗製造)と、地元の名産品のキャベツを使用した食べ応えのある商品を目指して「キャベツはるまき」(市内事業所製造)を開発し販売しました。



●商品開発の様子

事業所との交流

「キャロップジェラート」を製造している事業所に生徒が出向き、従業員の方と一緒に製造する機会をつくっています。そこでは障害のある方の就労訓練を行っており、利益を求める経営だけでなく、事業によってさまざまな社会貢献の方法を体験しました。

キャラクターの商標登録

平成24年3月に生徒が作成した、人参芋をモチーフとしたキャラクター(ロゴマーク)と名称の「キャロップ」を商標登録し、商品販売に活用しています。自分たちが権利を実際に持つことで、知的財産の重要性や活用方法をより実践的に学んでいきます。また、昨年度はキャラクターの着ぐるみを生徒自身が少ない予算で作成するなど「キャロップ」の商標を有効に利用した活動をしています。

販売実習

販売の準備、商品の検品・陳列、商品説明、販売促進活動など、販売当日は忙しく活動しています。なかなか販売数が伸びずに苦労するときも多いですが、生徒の元気と工夫で完売を目指していく姿にお客様も引き寄せられ、商品が売れていきます。また、毎回、保護者や卒業生の方が多く来店してくださり、生徒は身の回りの方々への感謝の気持ちでいっぱいになります。



●販売実習の様子

生徒の感想

仕事をしていく上で他者と連携していく大切さを実感した。仲間との連携でもうまくできなかったときもあり、普段の生活と違う仕事のコミュニケーションを経験できた。(販売担当の男子生徒)

失敗を重ね、壁に何度もぶつかったが、そのたびにみんなで話し合い、努力したからこそやり切ることができた。販売実習では戸惑いもあったが、積極的にお客さんに話し掛けて、自分から楽しんで販売実習に取り組むことができた。(統括担当の女子生徒)

本年度は10月28日(日)に田原ショッピングセンターパオ、11月10日(土)にサンテパークたはら、2月(期日未定)に菜の花ガーデンで販売予定です。ぜひご来店ください。